

## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月6日

上場会社名 三菱ロジスネクスト株式会社 上場取引所 東  
コード番号 7105 URL <https://www.logisnext.com/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 間野 裕一  
問合せ先責任者 (役職名) 財務本部財務部長 (氏名) 望月 宏樹 TEL 075-951-7171  
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

## (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	520,955	18.1	35,972	384.1	32,848	441.3	24,589	790.2
2023年3月期第3四半期	440,958	30.9	7,430	149.5	6,068	120.9	2,762	697.6

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 31,080百万円 (296.0%) 2023年3月期第3四半期 7,847百万円 (94.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	230.59	229.84
2023年3月期第3四半期	25.90	25.80

(参考) のれん等償却前営業利益 2024年3月期第3四半期 43,641百万円 (186.1%)

2023年3月期第3四半期 15,254百万円 (52.1%)

当社は、経営上の重要な指標として、のれん等償却前営業利益を用いております。

(注) 前連結会計年度末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2023年3月期第3四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	509,936	106,064	20.7	989.00
2023年3月期	475,432	76,027	15.9	707.19

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 105,460百万円 2023年3月期 75,455百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	-	-	9.00	9.00
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期 (予想)	-	-	-	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

配当予想の修正については、本日（2024年2月6日）公表いたしました「2024年3月期通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	690,000	12.1	45,000	205.9	40,000	243.4	29,000	319.4	271.95

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有  
 連結業績予想の修正については、本日（2024年2月6日）公表いたしました「2024年3月期通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

（参考）のれん等償却前営業利益 55,000百万円（120.0%）

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
 新規 一社、除外 一社 （社名）三菱ロジスネクスト アメリカス（マレンゴ）社

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	106,714,013株	2023年3月期	106,705,013株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	81,242株	2023年3月期	7,216株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	106,638,611株	2023年3月期3Q	106,646,097株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報) .....	8
3. その他 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、インフレ率の鈍化は見られるものの依然として物価水準は高い状態にあり、各国中央銀行による金融引き締め策は維持されていますが、足許では利下げを見通す局面に変化しつつあります。また、ロシアによるウクライナ侵攻も2年にわたり長期化、加えてイスラエルとハマスの軍事衝突が勃発し、世界経済は先行きが見通せない状況でその成長は減速・停滞しています。コロナ禍からの急激な回復局面で引き起こされた輸送運賃の高騰は当期に入り収まったものの、インフレ下においては、人件費の高騰だけでなく燃料費、部品費など広範囲でのコスト高を引き起こし、国内外でその影響が大きくなっています。

このような中、フォークリフトを始めとする物流機器市場は、国内においては、コロナ禍前と同様の水準で依然として堅調に推移しており、海外においては、米州でコロナ禍後の一時的な特需は平準化してきているものの、安定した物流ニーズのもと堅調に推移しております。一方、欧州では企業の価格転嫁姿勢の弱まりもありインフレ圧力は緩和傾向にあるものの景気回復には至っておらず、コロナ禍後の反動需要からは縮小傾向で推移したのち停滞しています。また、アジアでは米州と同様にコロナ禍後の特需は収まりつつある中で物流機器需要は堅調に推移しています。一方、中国ではゼロコロナ政策の解除により一時回復基調にはあったものの、不動産市場の悪化もあり景気は減速、物流機器市場も先行きが懸念される状況です。

当社においては、大きな課題であった、様々な部品供給の遅れによるリードタイムの長期化は解消傾向にはありますが、コスト高の状況は継続しております。そのような中でも、グループ全体としては十分な受注高を確保しつつ、国内、海外において欠品解消による生産整流化で出荷を促進し、それに伴い価格適正化の効果も拡大、これまでのところ為替の円安影響も追い風となっています。しかしながら、今後の円高懸念もあり、高いインフレ水準は継続している中、ウクライナ侵攻や中東情勢の悪化も収束せず、不確実性を増しつつある世界経済の先行きは依然として不透明で予断を許さない状況が続いています。

このような状況のもと当第3四半期連結累計期間における売上高は、5,209億5千5百万円（前年同期比18.1%増加）となりました。

利益面では、生産整流化により米州を中心に前年度を大きく上回る出荷を実現し、これに伴い価格適正化の効果が寄与し売上高が増加したことで、営業利益は359億7千2百万円（同384.1%増加）、経常利益は328億4千8百万円（同441.3%増加）となり、評価性引当額の取崩し等による税金費用の減少も加わって、親会社株主に帰属する四半期純利益は245億8千9百万円（同790.2%増加）となりました。

なお、のれん等償却の影響を除くと、営業利益は436億4千1百万円（同186.1%増加）となり、営業利益率は8.4%（同4.9ポイント増）となっております。

(単位：億円)	2023年3月期 第3四半期累計	2024年3月期 第3四半期累計	増減	
			(億円)	(率)
売上高	4,409.5	5,209.5	799.9	18.1%
のれん等償却前営業利益 (率)	152.5 3.5%	436.4 8.4%	283.8	186.1%
営業利益 (率)	74.3 1.7%	359.7 6.9%	285.4	384.1%
経常利益 (率)	60.6 1.4%	328.4 6.3%	267.8	441.3%
親会社株主に帰属 する四半期純利益 (率)	27.6 0.6%	245.8 4.7%	218.2	790.2%

セグメントごとの経営成績は、以下のとおりです。

〔国内事業〕

国内事業は、受注が堅調に推移する中、部品欠品が解消傾向に向かい、また、価格適正化の効果も寄与し始め、売上高は1,415億2千5百万円（前年同期比11.3%増加）となりました。セグメント利益は、依然としてコスト高の状況は解消されないながらも、売上高の増加に加えて輸出事業における海上輸送運賃の高騰沈静化並びに為替の円安影響も寄与し、57億8千9百万円（前年同期2億7千万円の損失）となりました。

なお、のれん等償却の影響を除くと、セグメント利益は94億2千万円（前年同期比181.0%増加）となっております。

国内事業 (単位：億円)	2023年3月期 第3四半期累計	2024年3月期 第3四半期累計	増減	
			(億円)	(率)
売上高	1,271.2	1,415.2	144.0	11.3%
のれん等償却前営業利益 (率)	33.5 2.6%	94.2 6.7%	60.6	181.0%
営業利益又は営業損失(△) (率)	△2.7 —	57.8 4.1%	60.6	—

〔海外事業〕

海外事業は、米州での販売台数増加に伴って価格適正化の効果が拡大し、また、為替の円安影響も追い風となり、売上高は3,794億2千9百万円（前年同期比20.9%増加）となりました。セグメント利益は、売上高の増加が大きく寄与し、301億8千2百万円（同291.9%増加）となりました。

なお、のれん等償却の影響を除くと、セグメント利益は342億2千1百万円（同187.5%増加）となっております。

特に海外事業の前年同期は、その前半においては価格適正化がコロナ禍以降のインフレ下におけるコスト高をカバーできていない状況でしたが、それ以降徐々に部品欠品が解消されていくことで生産を拡大、出荷を促進し、海外事業の売上高並びにセグメント利益を大きく増加させています。

海外事業 (単位：億円)	2023年3月期 第3四半期累計	2024年3月期 第3四半期累計	増減	
			(億円)	(率)
売上高	3,138.3	3,794.2	655.9	20.9%
のれん等償却前営業利益 (率)	119.0 3.8%	342.2 9.0%	223.1	187.5%
営業利益 (率)	77.0 2.5%	301.8 8.0%	224.8	291.9%

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は5,099億3千6百万円となり、前連結会計年度末より345億3百万円増加しました。流動資産は、為替の円安影響に加え、棚卸資産等が増加した結果、212億2千5百万円増加しました。固定資産は、為替の円安影響に加え、機械装置及び運搬具等が増加した結果、132億7千8百万円増加しました。

負債合計は4,038億7千1百万円となり、主に為替の円安影響に伴う換算額の増加により、前連結会計年度末より44億6千6百万円増加しました。

また、純資産については、新株予約権及び非支配株主持分を除くと1,054億6千万円となり、前連結会計年度末より300億4百万円増加しました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の獲得による利益剰余金の増加及び為替換算調整勘定の増加です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、当第3四半期連結累計期間までの実績を踏まえて、通期の業績予想及び配当予想を修正いたしました。詳細については、本日（2024年2月6日）公表いたしました「2024年3月期通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,245	21,824
受取手形、売掛金及び契約資産	101,148	97,967
電子記録債権	2,507	2,525
商品及び製品	62,840	75,499
仕掛品	14,805	14,405
原材料及び貯蔵品	30,646	32,812
その他	40,749	42,456
貸倒引当金	△1,383	△1,704
流動資産合計	264,561	285,787
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	21,803	22,361
機械装置及び運搬具(純額)	72,685	89,583
土地	22,133	21,474
リース資産(純額)	27,758	26,215
その他(純額)	4,551	5,306
有形固定資産合計	148,933	164,941
無形固定資産		
のれん	25,473	20,608
その他	15,664	14,446
無形固定資産合計	41,137	35,054
投資その他の資産		
投資有価証券	7,152	7,823
その他	13,698	16,369
貸倒引当金	△50	△39
投資その他の資産合計	20,800	24,153
固定資産合計	210,871	224,149
資産合計	475,432	509,936

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	86,240	76,267
電子記録債務	15	—
短期借入金	51,344	49,548
リース債務	7,199	7,072
未払法人税等	3,313	3,134
賞与引当金	4,798	2,487
役員賞与引当金	94	69
製品保証引当金	4,215	4,252
関係会社整理損失引当金	75	75
その他	51,411	58,725
流動負債合計	208,709	201,633
固定負債		
長期借入金	124,281	126,630
リース債務	20,332	18,835
製品保証引当金	2,561	370
役員退職慰労引当金	7	7
退職給付に係る負債	16,263	16,819
その他	27,248	39,573
固定負債合計	190,695	202,238
負債合計	399,405	403,871
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,938	4,941
資本剰余金	34,775	34,786
利益剰余金	16,704	40,334
自己株式	△2	△92
株主資本合計	56,415	79,969
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,387	2,485
為替換算調整勘定	17,019	23,342
退職給付に係る調整累計額	△367	△337
その他の包括利益累計額合計	19,040	25,490
新株予約権	277	270
非支配株主持分	294	334
純資産合計	76,027	106,064
負債純資産合計	475,432	509,936

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	440,958	520,955
売上原価	342,703	384,782
売上総利益	98,254	136,172
販売費及び一般管理費	90,823	100,199
営業利益	7,430	35,972
営業外収益		
受取利息	546	1,038
受取配当金	196	102
持分法による投資利益	71	83
為替差益	63	139
その他	290	263
営業外収益合計	1,167	1,627
営業外費用		
支払利息	2,312	4,607
その他	216	143
営業外費用合計	2,529	4,751
経常利益	6,068	32,848
特別利益		
固定資産売却益	1,283	408
投資有価証券売却益	4	8
受取保険金	—	66
特別利益合計	1,288	484
特別損失		
固定資産処分損	82	521
減損損失	—	29
投資有価証券売却損	0	—
投資有価証券評価損	12	—
関係会社整理損	407	—
災害による損失	0	—
事業構造改善費用	—	108
その他	177	—
特別損失合計	681	659
税金等調整前四半期純利益	6,675	32,673
法人税、住民税及び事業税	2,974	10,571
法人税等調整額	965	△2,519
法人税等合計	3,940	8,052
四半期純利益	2,735	24,620
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△26	31
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,762	24,589



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	2,735	24,620
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△224	96
為替換算調整勘定	5,224	6,339
退職給付に係る調整額	114	29
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	△6
その他の包括利益合計	5,112	6,459
四半期包括利益	7,847	31,080
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,873	31,040
非支配株主に係る四半期包括利益	△25	39

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	127,121	313,836	440,958	—	440,958
セグメント間の内部売上高 又は振替高	40,762	1,496	42,258	△42,258	—
計	167,883	315,333	483,217	△42,258	440,958
セグメント利益又は損失(△)	△270	7,701	7,430	—	7,430

(注) 1. セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額です。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. セグメント利益又は損失と当社が経営上の重要な指標として用いているのれん等償却前営業利益との差額は、企業結合日において受け入れた識別可能資産(評価差額)に係る減価償却費及びのれん償却額です。

	国内事業	海外事業	計
セグメント利益 又は損失(△)	△270	7,701	7,430
のれん償却額	3,000	2,874	5,874
評価差額償却費	622	1,327	1,950
のれん等償却前 営業利益	3,352	11,902	15,254

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
重要な該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	141,525	379,429	520,955	—	520,955
セグメント間の内部売上高 又は振替高	42,342	1,506	43,848	△43,848	—
計	183,867	380,936	564,803	△43,848	520,955
セグメント利益	5,789	30,182	35,972	—	35,972

(注) 1. セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額です。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. セグメント利益と当社が経営上の重要な指標として用いているのれん等償却前営業利益との差額は、企業結合日において受け入れた識別可能資産(評価差額)に係る減価償却費及びのれん償却額です。

	国内事業	海外事業	計
セグメント利益	5,789	30,182	35,972
のれん償却額	3,000	2,725	5,725
評価差額償却費	630	1,312	1,943
のれん等償却前 営業利益	9,420	34,221	43,641

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
重要な該当事項はありません。

## 3. その他

## 参考情報：2024年3月期 第3四半期決算&lt;連結&gt;

## 1. 決算ハイライト

(単位：億円)

	2023年3月期					2024年3月期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q	3Q	4Q	計
売上高	1,352.9	1,442.9	1,613.6	1,744.6	6,154.2	1,661.2	1,776.4	1,771.8		5,209.5
のれん等償却前営業利益	10.8	51.2	90.3	97.4	249.9	128.2	149.8	158.2		436.4
(営業利益率)	0.8%	3.6%	5.6%	5.6%	4.1%	7.7%	8.4%	8.9%		8.4%
のれん等償却	△ 26.8	△ 25.6	△ 25.7	△ 24.6	△ 102.8	△ 25.0	△ 25.6	△ 25.9		△ 76.6
営業利益	△ 15.9	25.6	64.6	72.7	147.0	103.2	124.1	132.3		359.7
(営業利益率)	△1.2%	1.8%	4.0%	4.2%	2.4%	6.2%	7.0%	7.5%		6.9%
経常利益	△ 14.7	23.8	51.5	55.7	116.4	96.2	114.3	117.8		328.4
(経常利益率)	△1.1%	1.6%	3.2%	3.2%	1.9%	5.8%	6.4%	6.7%		6.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	△ 15.3	1.1	41.8	41.5	69.1	66.0	99.5	80.2		245.8
(当期純利益率)	△1.1%	0.1%	2.6%	2.4%	1.1%	4.0%	5.6%	4.5%		4.7%

## 為替レート

(単位：円)

USD	129.57	133.97	136.51	135.47		137.37	141.00	143.29		
EUR	138.12	138.73	140.59	140.97		149.47	153.39	155.29		

## 2. セグメント情報

(単位：億円)

		2023年3月期					2024年3月期				
		1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q	3Q	4Q	計
売上高	国内事業	390.1	413.1	467.9	492.0	1,763.2	447.0	481.8	486.3		1,415.2
	海外事業	962.8	1,029.8	1,145.6	1,252.5	4,390.9	1,214.2	1,294.5	1,285.4		3,794.2
営業利益	国内事業	2.8	6.2	24.3	19.8	53.4	29.7	25.8	38.6		94.2
	海外事業	7.9	45.0	66.0	77.5	196.5	98.5	124.0	119.6		342.2

※営業利益はのれん等償却前営業利益

## 地域別売上高

(単位：億円)

地域	2023年3月期					2024年3月期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q	3Q	4Q	計
日本	390.1	413.1	467.9	492.0	1,763.2	447.0	481.8	486.3		1,415.2
米州	616.4	691.9	784.3	868.0	2,960.7	866.9	944.0	934.4		2,745.3
欧州	253.4	233.5	264.0	282.9	1,033.9	256.9	252.5	262.0		771.6
アジア・中国	92.9	104.4	97.2	101.6	396.2	90.3	98.0	88.9		277.3
計	1,352.9	1,442.9	1,613.6	1,744.6	6,154.2	1,661.2	1,776.4	1,771.8		5,209.5

## 3. フォークリフト販売台数

(単位：千台)

	2023年3月期					2024年3月期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q	3Q	4Q	計
国内	6	6	7	7	26	7	7	7		21
海外	21	19	22	25	86	21	21	20		62
合計	27	25	29	31	112	28	29	27		83